

ハイドロナチュラルサポーター

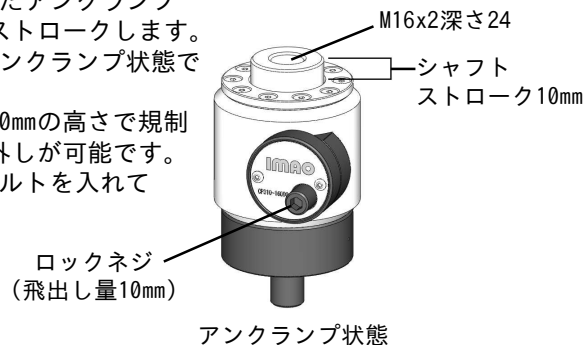
取扱説明書

CP310-16090

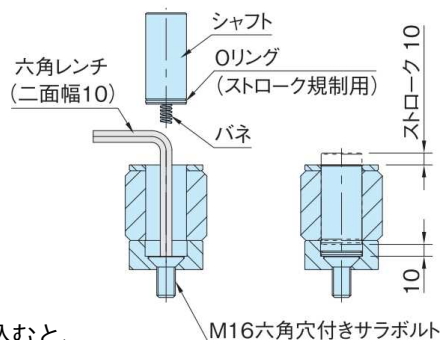
製品を安全に使用していただくために、ご使用前には必ず本書をお読みください。
 また、ご使用される方がいつでも見ることが出来る場所に必ず保管してください。

本体の取付け

- ・納入時はロックネジが10mm飛び出したアंकランプ状態で、シャフトがバネの力で10mmストロークします。
- ・シャフトの抜き差しは、必ずこのアंकランプ状態で行ってください。
- ・シャフトはOリングにより飛出し量10mmの高さで規制されており、更に引き抜くことで取外しが可能です。(必要に応じてシャフト先端にM16ボルトを入れて引っ張り、抜いてください)



- ・シャフト、Oリング、バネを取外した状態で、内部のM16六角穴付きサラボルトにて本体を固定します。(Oリングとバネはシャフトに組付けてありバネは引っ張ると簡単に外せます)
- ・本体固定後にシャフトを差し込み戻します。
 ※シャフトはOリングとバネを取付けた状態に戻してください。
- ・シャフトを戻す際は、まっすぐ押し込みます。
 ※キズが付かない様、注意してください。
- ・Oリングが入る位置で、シャフトを少し回転させながら押し込むと作業が容易です。



※シャフトの飛出し量が10mm程の位置まで押し込むと、Oリングの抵抗が減少し急激にシャフトが下がりますので怪我にご注意願います。

※ここまでの作業で、ロックネジは一切操作しません。

使用方法

【シャフト固定方法】

- ・ワークをセットし、バネによりシャフトがワークにフィットした状態でロックネジを突き当たりまで締め込み固定します。(締付トルク:4N・m程度、締め込み量:約10mm 6回転程、Tレンチで作業可能です)
- ・ロックネジが本体から飛び出さなくなる位置が突き当たりです。
 ※更に締め付けても能力は上がりません、締め過ぎにご注意ください。
- ・シャフト上部に部品を取付ける場合は、シャフトを固定し回転防止した上で取付けてください。

ロックネジ(二面幅6)
 飛出し量 0mm: クランプ状態
 飛出し量10mm: アंकランプ状態



【シャフト解除方法】

- ・ロックネジを緩めることでシャフトの固定が解除されます。緩めている途中で固定が解除されますが、ロックネジが10mm飛び出す状態まで緩めてください。
 ※シャフトが動かない・動きが悪い場合はロックネジの緩めが足りません。

ロックネジの操作で本体内部が収縮しシャフトを保持する仕組みです。

注意事項

- ・シャフトの保持力は20kNです。
- ・シャフト及び本体のシャフト挿入穴はゴミが付着しない様、清掃を行ってください。
- ・以下の行為はお止めください。
 - ・シャフトへの潤滑剤の使用
 - ・シャフトが無い状態での空締め
 - ・ロックネジの取り外し
 - ・本体の分解
 - ・専用品以外のシャフトの使用
- ・ロックネジにグリス塗布して使用ください。
- ・シャフトストローク:10mmの範囲内でご使用ください。
- ・使用温度:10℃~30℃の範囲内でご使用ください。

Value Creator

株式会社

イマオ コーポレーション

【お問い合わせ】

<https://www.imao.co.jp/contact.html>